

日本発ドイツ便り:ケルンの大聖堂(ドーム)

2年振りにケルンに行ってきました。フランクフルトから新幹線 ICE で一時間。
列車がケルンの中央駅に近づいて、大聖堂(ドーム)が見えたときには「かえってきたよ〜！」と踊りだしそうなくらい嬉しかったです。ウィーンのシュテファン大聖堂、フランクフルトの銀行ビル群、「マインハッタン」を見ても、やっぱり「たいまー！」という気分にはなりませんが、ケルンほどでの嬉しさはないかもしれません。

電車を降りて、まずはドームを見に行きました。ドームを見上げて「帰ってきたよ！！」と報告。



夕方 18:30 頃の風景です。いいお天気！今回はドーム近くのホテルへ。

お部屋について、更に嬉しい事がありました。ホテルの部屋はこじんまりしていて標準的ですが、なんと！部屋の窓からドームが見えるんです！さらに、小さなバルコニーまでついていました。



バルコニーからの眺め。何度見ても飽きません。
まずは晩御飯を食べに行って、そのあとライン河沿いを散歩



21:00 くらい。ちょっと暮れてきました。夕焼けの色に染まるドームもいいですね。
ドーム前には絵を書く人、音楽を演奏する人、大道芸の人、観光する人、いつも大勢の人がいて賑やかです。



ライン河の流れを見ながらちょっと散歩



21:30 頃ですが、まだ河辺のレストランはにぎわっています。



お部屋からなら夜景だってこのとおり！すきなだけドーム鑑賞三昧出来るってもんです。
夜のドームはライトアップの明かりで暗闇に浮き上がるように見えて幻想的でした。



かなり早起きしたので、日の出のドームもパチリ。

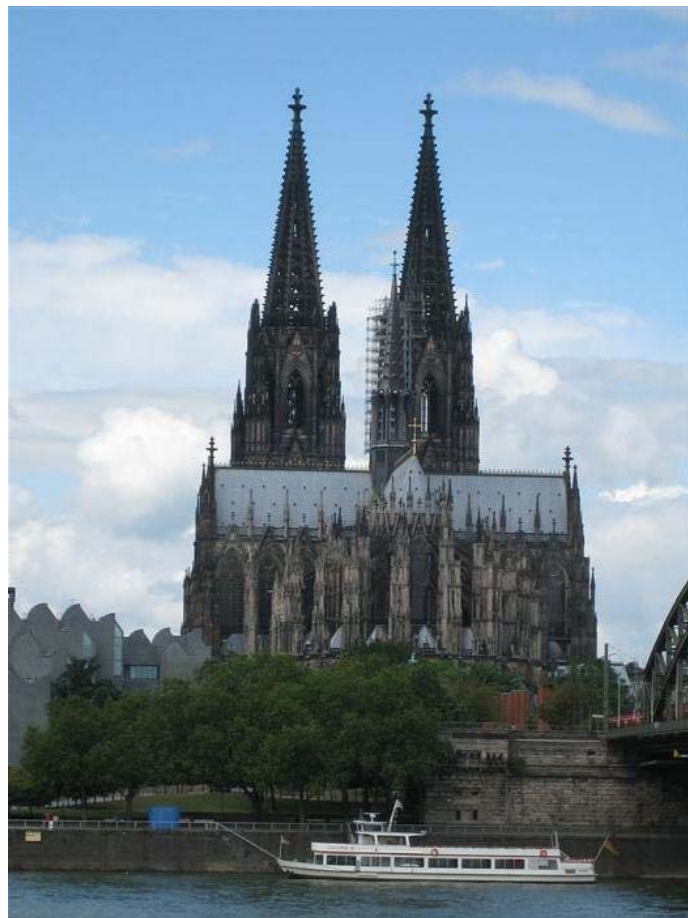
私のお気に入りの風景をいくつか



ライン河にかかる橋のたもとから。
いつもドームばかり見ていて正面から見たことないのですが、この銅像は誰でしょうねえ？ ☺



思えば大聖堂のすぐ横に中央駅があるっているのも面白いですね。
列車でケルンに入ると、この大聖堂が迎えてくれます。すてきな演出ですね。



ラインの対岸から。毎日見ていたときにも驚きでしたが、改めてみると、よくこんなのを作ったな・・・。

と思います。こんなに晴れた日ならがんばって塔の上まで階段を上ってみるのもよいかもしれません。

・・・ただ翌日の筋肉痛にはご注意！

すごく天気良くて空のきれいな日だったので、朝からのんびりラインの対岸を散歩



大きなライン河はこの時期たくさん観光船がでていました。もちろん貨物船も行き交います。もうちょっと上流だか下流だか分かりませんが、毎年ライン河沿いには人工のビーチが登場します。なんでも、このビーチ、かなり好評で、数箇所あるのだとか。健康的に日焼けしたい人でいつも一杯なのだそうです。ドイツでは、きれいに日焼けしている＝ステイタスシンボルですもんね。時間があれば、人工ビーチなるものがどういふものなのか見に行こう！と思っていたのですが、ちょっと今回は無理でした。残念！

ケルンには、わざわざ見に行くほどの観光名所といえるものは正直、ドームくらいしかありません。もちろん他にも有名な美術館など、観光名所がないわけではないですが、ドームひとつで十分ですよ。(あとは名所ではないですが、カーニヴァルは有名です。)

フランクフルトから新幹線 ICE で一時間。

ライン河とドームの街ケルン、是非一度訪れて、ドームに圧倒されてみてください！

わざわざ見に行く価値はありますよ！

今回はひたすらドームでしたが、もちろんケルンにはドームを見に行ったわけではありません。

ケルン編・・・(多分)つづく。